

一般社団法人日本人間工学会第 70 回理事会 議事録

1. 開催日: 2024 年 5 月 17 日 (金) 10:00~11:43

2. 開催場所: オンライン Zoom による遠隔会議

3. 出席理事: <敬称略>

・理事会構成員(27 名・定足数 14 名以上)

(理事): 鳥居塚崇(理事長), 中西美和(副理事長), 青木宏文(広報), 石橋圭太(若手支援), 榎原毅(編集・国際・国際誌・将来構想), 笠松慶子(財務), 狩川大輔(安全), 河合隆史(財務), 鴻巣努(表彰), 小谷賢太郎(関西・国際), 境薫(若手支援), 佃五月(企業活動), 中川千鶴(総務), 持丸正明(将来構想), 横井元治(総務), 横山詔常(企業活動)

[16 名]

(理事兼支部長): 小林大二(北海道・第 65 回大会), 三林洋介(関東), 石原茂和(中国・四国)

[3 名]

[計: 19 名]

(欠席者): 青木洋貴(学術), 神田幸治(若手支援), 久保博子(学術), 斎藤真(東海), 庄司卓郎(九州・沖縄), 高橋信(東北), 能登裕子(学術), 松田文子(広報・選管)

・オブザーバー: 下村義弘(第 64 回大会), ハ木佳子(認定機構), 井出有紀子(認定機構)

(欠席オブザーバー) 佐藤洋 (JENC), 吉武良治 (表彰)

・監事: 赤松幹之, 大須賀美恵子

・事務局: 西原彩, 米倉裕美

※全員ネット会議出席者

4. 議事概要

定足数 14 名を超える 19 名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後, 定款に従い理事長を議長として議事を進行した。

【審議事項】

(1) 第 1 号議案 2024 年定時社員総会及び配布資料案について(理事長・総務・財務)

6 月 22 日開催の 2024 年定時社員総会資料について, 総務の横井理事より 2023 年度事業報告と 2024 年度事業計画案が, 財務の笠松理事より 2023 年度収支決算と 2024 年度収支予算案について説明があった。また, 鳥居塚理事長より, 2024 年度からの新設委員会とプロジェクトの設置について説明があった。総会資料へのコメント・修正の締切は 5 月 28 日(火)とする。

会計監査を実施した赤松監事, 大須賀監事より, 決算については講演会収入が予算より少なかったこと, 研究部会活動費については部会によって支出に差が大きいので, 部会のあり方について考えた上で, 一律支給ではない形とする手もあるのではないかという意見があった。

正会員会費収入を 2023 年度実績に合わせて変更するか, 理事会後に財務理事中心に再度検討し, 理事会メール審議で確認することとなった。

(2) 第 2 号議案 2024 年定時社員総会における各種表彰受賞者について(表彰委員会)

鴻巣表彰副委員長より, 実践論文賞 2 件, 研究奨励賞 1 件, 人間工学グッドプラクティス賞として最優秀賞 1 件と優秀賞 1 件, 功労賞 2 名の推薦があり, 承認された. 論文賞は該当なし.

(3) 第 3 号議案 名誉会員の推薦について(斎藤真)

榎原理事より, 福田康明氏の名誉会員推薦について説明があり, 総会への推薦が承認された.

【報告事項】

(1) 総務報告

(1-1) 第 69 回理事会議事録について報告.

(1-2) 会勢報告

2024 年 4 月末現在, 会員数 1,226 名(+11 名), 賛助会員 21 社 22 口(-1 社-1 口)との報告があった.

(1-3) メールによる審議の結果 1 件について報告.

(1-4) 授業目的公衆送信補償金 分配金額について

2022 年度分について申請手続きを行い, 学術著作権協会より 725,839 円の分配金が振り込まれた.

(1-5) 協賛等の依頼 9 件について報告.

(2) 第 65 回大会(2024 年 6 月 22~23 日)準備状況報告

小林大会長より, 17 の企画セッションと 28 の一般セッションを開催する旨, 説明があった. 大会プログラムを公開したところ変更希望があり一部変更したこと, 6 月号学会誌と大会 HP に最新プログラム掲載する旨, 説明があった. 大会会場へのアクセス詳細等については, 今後案内パンフレットを作成して, 参加者にアナウンスする予定.

(3) 担当・委員会報告

(3-1) 広報委員会

青木委員長より, 2023 年度事業報告について総会資料を基に説明があった.

(3-2) 編集委員会

榎原委員長より, 学会誌の編集・発行を進めていること, 次期への引継ぎを行っている旨報告があった.

(3-3) 国際協力委員会

小谷委員長より, 8 月 25~29 日に JEJU で IEA2024 が開催されること, 前日には IEA 評議会が開催予定の旨, 説明があった. 評議会では 2030 年の IEA 大会開催地について審議予定. 2027 年はロンドン開催. 2033 年以降の日本開催を提案するかは今後検討が必要.

(3-4) ISO/TC159 国内対策委員会

今回はなし.

(3-5) 表彰委員会

今回はなし.

(3-6) 安全人間工学委員会

狩川委員長より, 3 月 23 日(土)に東北支部と共催で研究会を開催し, 安全工学シンポジウム 2024

(6月28日午後)でOSを開催予定との報告があった。

(3-7) 学術担当

今回はなし。

(3-8) 人間工学専門家認定機構

八木機構長より、4月19日に講演会と総会を開催し、次期機構長選挙にて榎原毅氏を信任した旨報告があった。認定人間工学プラクティショナーへの変更については、認定人間工学アシスタントの方に移行確認が完了してから、臨時総会を開催して変更(規約改定)を行う。

(3-9) 若手支援委員会

石橋委員長より、第65回大会で認定機構と共催で若手向けイベントを開催予定であること、前回理事会で承認された減免制度の規程案作成は次期に実施する旨説明があった。

(3-10) 企業活動推進委員会

佃委員長より、第65回大会で企画セッション(パネル展示)を開催予定の旨、説明があった。

(3-11) 国際誌検討委員会

今回はなし。

(3-12) 子どものICT活用委員会

今回はなし。

(3-13) 将来構想・普及委員会

持丸委員長より、省庁との連携を強めていくため、第65回大会で企画セッションを開催する旨報告があった。IEA2024にも参加を検討中。

(3-14) PSE委員会

鳥居塚委員長より、IEA2024で発表予定の旨報告があった。

(3-15) 第9期選挙管理委員会

今回はなし。

(3-16) 役員候補者推薦委員会

今回はなし。

(4) 支部報告

(4-1) 北海道支部

小林支部長より、第65回大会準備を進めている旨、報告があった。

(4-2) 東北支部

狩川理事より、3月23日に東北大学にて支部研究会と役員会を開催したこと、2024年の研究会開催準備を進めている旨報告があった。

(4-3) 関東支部

三林支部長より、12月7日(土)に第54回関東支部大会・第30回卒業研究発表会を持丸正明大会長のもと、産総研臨海副都心センターにて開催することが決定した旨、報告があった。

(4-4) 東海支部

青木宏文理事より、5月25日(土)に支部役員会を開催し、同日に総会と講演会を開催予定の旨、報告があった。

(4-5) 関西支部

今回はなし。

(4-6) 中国・四国支部

石原支部長より、2023年度の支部活動について報告があった。

(4-7) 九州・沖縄支部

今回はなし。

(5) その他

・今後の理事会・総会日程について（総務）

第65回大会前日の理事会、総会、総会後理事会について案内があった。

(6) 閉会

以上の議事を終え、11時43分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、代表理事、監事がこれに記名押印する。

2024年5月17日

代表理事

鳥居塚 崇^印

監事

赤松 幹之^印

監事

大須賀美恵子^印